

日本画像学会デジタルファブリケーション技術交流会 2017 年度(第 2 回)イベント

デジタルファブリケーション ミニワークショップ

プリントドエレクトロニクス技術の最新動向

ー インクジェットプリント(特にヘッドの性能)に関する標準化動向 ー

DF 技術交流会ミニワークショップ(デジタルファブリケーション技術交流会主催, インクジェット技術交流会協賛)を開催いたします。

インクジェットの応用として、電子デバイスを印刷で製造するプリントドエレクトロニクス(Printed electronics)技術の開発が進んでいます。

プリントドエレクトロニクスでは これまでの文字や画像を対象としたインクジェット印刷とは異なったマーケティング品質への要求があります。それに伴いインクジェットヘッドの性能についても、いままでにない性能や品質が求められています。その要求に応えるため、国際標準化専門委員会 IEC TC 119 Printed Electronics の WG3(Equipment)では、IJ ヘッドの性能をどのように測定するかについて議論をすすめ、いくつかの標準を策定してきました。今回、それらの標準の概略を説明し、今後の標準化の進め方について議論させていただきます。

● 開催要項

- 定員: 20 名(メール到着順)
- 開催日時: 2017 年 10 月 4 日(水) 15:00-17:00
- 会場: 東京工業大学 大岡山蔵前会館 2F 小会議室1
東急目黒線・大井町線 大岡山駅より徒歩1分
<http://www.somuka.titech.ac.jp/ttf/access/>
住所: 東京都目黒区大岡山 2 丁目 12-1
電話: 03-5734-373
- 講師: 兵頭 啓一郎 氏
コニカミノルタ 開発統括本部 技術戦略部
IEC TC 110 Electronic Display Devices Assistant Secretary
- 参加費: ¥2,000
会場でお支払い下さい。領収証あり。

● 参加方法

- 参加資格: デジタルファブリケーション技術交流会会員, インクジェット技術交流会会員
(この機会に、デジタルファブリケーション技術交流会への参加をお勧めします。技術交流会への参加方法は、その他の欄を参照ください。)
- 申込方法: メールタイトルを「DF-SIG-EVENT-002 申し込み」とし、お名前、技術交流会会員番号、を記載して下記までメールで申し込んでください。
digifab-sig@isj-imaging.org

● その他

定員に達し次第締め切ります。申し込みをされた方には全員に、参加可否をお知らせします。キャンセルが生じ追加募集をする際は、定員オーバーで参加できなかった方を優先します。当日の無断欠席はご遠慮ください。欠席の場合は必ず申し込みメール宛にご連絡ください。

デジタルファブリケーション技術交流会参加方法

日本画像学会の個人会員、または維持会員が条件となります。

氏名、所属、会員番号、メールアドレスを記載し、下記宛に申し込みください。

デジタルファブリケーション技術交流会: digifab-sig@isj-imaging.org